

「実り多い2学期に！」

みなさん、おはようございます。1学期の終業式で命の大切さについてお話ししました。みなさんは、20代遡ると100万人、のべで言うと200万人の命のつながりの集約として今ここに存在していること・・・お盆には、そのことを意識して、みなさんの祖先に感謝の気持ちを伝えることができたでしょうか。まずは、本日、ここに、大きな事故や事件の報告がなく2学期を迎えることができたこと、本当にうれしく思っています。

さて、みなさんの夏休みは有意義でしたか？私の思い出をひとつ紹介します。それは、北信越大会へ福井県の3つの市（武生、敦賀、福井）、全国中学校体育大会へ九州の2県（鹿児島県、熊本県）へ応援に行ったことです。みなさんもご存じのように本校からは、水泳、卓球、ソフトテニス、陸上で北信越大会へ、水泳、ソフトテニスが全国へ出場しました。

中でもソフトテニスは、城端中学校ソフトテニス部史上初のベスト8（5位入賞）の快挙を成し遂げました。この快挙を達成するまでには、たくさんの努力と、多くの方々の支えがあったことを、私は知っています。本気でやるからこそ、本気で目標達成を願うからこそ、苦しい練習にも耐え、膨大な時間を費やすことができたのだと思います。そして、チームメイトやコーチとぶつかることがあっても、挫折したり、悩んだりしても、それらすべてを自分の糧として、努力し続けることができたのだと思います。全力で挑戦したとき、結果はどうであれ、その努力と経験は、大きな成果を生みだします。ソフトテニス部のみなさんは、富山県勢女子史上初のベスト8という形で、その目標を達成し、大きな成果を勝ち取りました。「人事を尽くして天命を待つ」まさに、この言葉を体現できたのではないのでしょうか？

また、惜しくも、北信越や全国大会への出場、そして、それぞれの大会で入賞に届かなかったみなさんも、かけがえのない経験をされたことと思います。楽しい、うれしい経験だけでなく、悔しい経験が、むしろ大きな成長を生むことがあります。それらの感情をしっかりと胸に刻み込み、今後「どう生きるか？」の糧にしてください。

さて、中学校の2学期は「実りの2学期」と言われ、様々な行事をやり遂げることで、心も体も大きく成長するチャンスの学期です。もちろん、みなさんの本文である学習にしっかり取り組んだ上で行事に取り組むことが大切なのですが、みなさんには、「2学期は行事に燃える！」このキーワードを最初に伝えます。

コロナ以降、これらの行事については、よりよい方法を考え直すきっかけとなりました。種目や内容、時間の見直し、よりよく効率的に実施する方法等、試行錯誤が続けられています。私は、生徒の皆さんが、何を目標に、何をしたいのかをよく考えて、自分たちの力で企画、運営をしてほしいと思っています。昨年通りに物事をするのは簡単です。教師が言った通りに物事を進めるのは簡単です。しかし、是非、今年度は、チャレンジしてみたいこと、やってみたいことを考え、創造性を発揮して運営してほしいのです。

2つ目のキーワードは、みなさんの「創造力と協働性の発揮！」です。昨年と同じことをする必要は全くありません。ただし、時間が無限にあるわけではありません。限られた時間で最大の効果を発揮する。これも創造力です。その過程では仲間と協力して、高めあってください。

そして、最後に一番大切にしてほしい3つ目のキーワードをお伝えします。私の好きな言葉である「本気でやらなきゃ心は動かない！」という言葉です。これは、入学式でも紹介しました。体を鍛えるためには、体を動かします。実は、心を鍛える、豊かにするためには、心をたくさん動かすとよいのです。そして、ここを動かすためには、物事に本気で取り組むことが必要です。

「心を燃やせ！」ある有名な方が、命の尽きる前に後輩に言った言葉です。この言葉を受け取った後輩たちは、何事にも全力で取り組み、不可能と思われた目標をついに達成します。物語の話ですが、我々の心を打つのは、現実社会でも同じような経験をしていること、そして、その姿が理想だからです。2学期は、みなさんにも「心を燃やす」チャンスがたくさんあります。是非、心を燃やして、全力で取り組み、大きく心を成長させてください。

みなさんが自分を高める目標をもち、一つ一つの経験を大切に、協力することでさらに自分を成長させていく、そんな2学期になるよう、私たちは応援し、精一杯支えています。

「2学期は行事に燃える！」「創造力と協働性の発揮！」「本気でやらなきゃ心は動かない！心を燃やせ！」これらのキーワードを心に、心と体を大きく成長させ、実り多い2学期にしてください。